

やすらぎ

<発行>
御所モラロジー事務所
御所市茅原118-1
TEL/FAX 0745-64-3030
E.mail gose-mc@m5.kcn.ne.jp
<発行責任者>
吉田 実

平成21年1月1日
《第117号》

新年おめでとうございます

みなさん、あけましておめでとうございます。
私の年賀状は廣池千英先生のお言葉、「日本一の門番となれ」。今の世の中、食品の偽装、親子



関係等々おかしくなっています。こんな世の中だからこそ、我々、モラロジアンは、もう一度、国家、社会や、親のことなどを考えなおそう、という意味で、「日本一の門番となれ」と書きました。

私にモラロジーを勧めてくれた父、梅野又一が、一昨年暮れに亡くなりました。その父から「原点に戻れ」「品物を買うときは身分相応にしない」とよく言われました。

今年は原点に戻ると言う意味で、モラロジーを一から勉強しなおしたいと思います。そして、皆さんと一緒に御所モラロジー事務所を盛り上げ、伝統にご安心をお願いしたいと思います。

代表世話人 吉田 実

新春を迎え、希望に満ちた輝かしい年になるようにと、思い巡らしておられることと思います。

国の内外では厳しい問題が色々と起きておる昨今でございますが、人生には3人の師匠が大切と教わりました。先ず精神生活の師匠、社会生活の師匠と遊びの師匠の3人です。どんな先生とご縁を頂くかで人生は決まると申されます。私はモラロジーにご縁を頂き立派な先輩方々とのご縁を頂きました。

お陰様で今年は喜寿を迎えることが出来ました。今までは自分のことで精一杯で地域の皆さんとの交流もなく過してきましたが、現在は地域の皆さんと「子供見守りたい」の仲間入りをさせて頂き、週2回ボランティアを行っております。出会う子供さん達に「おはよう」「こんにちは」「おかえり」と云えば大きな声で元気に挨拶してくれます。私達も元気がもらえて嬉しい気分になれます。



す。又老人会のグラウンドゴルフにも参加させて頂き、今まで近所に居ながら話したこともなかった方々ともお付き合いが出来るようになりました。これは嬉しい喜びです。岡本正次先生に何時も

ニコニコと嫌なことは忘れて良いことだけ見て笑えと教えて頂いたことを思い、微力ながら人心救済に努力する事を年の初めにお誓い致します。

参与 岡川守夫

今年で維持員加入をさせて頂き 45 年目に入ります。

最初は維持員とは何かも分かりませんでした。

青年部に入りある先輩から、維持員の使命とは「何か」と質問され、答える事が出来ませんでした。又先輩も答えを教えてくださいませんでした。



それから一生懸命書物をひもとき、その答えがありました。廣池千九郎博士は昭和 10 年にそれを示され、今は維持員ハンドブックに示されています。

最近では維持員の使命もあまり考える事なく過して居ます。

今年こそは維持員の使命について皆様と共に再確認し、世話人活動に全力投球したいと思っています。

参与 細川家成

喜びや感謝の心で、楽しく集い学び行動し、団体の生命力を高める為の事務所づくりはどのようにすればよいのでしょうか。

私は反省と希望をもって微力ながら、秩序、調和、発展を願って努力させて頂こうと思っています。

格言に「個性を尊重すれども団体を軽んぜず」とあります。まず個人が神及び伝統の精神を深く理解し、自分の意思で責任をもって行動すること。

団体は、成員の個性を尊重し、それが十分に生かされる組織や制度を整え、みずからの責任を果たす、と書かれています、このように道徳が秩序の根本となっていることを改めて自覚し、切磋琢磨して参ります。

副代表世話人 倉本佳洋

会員の皆様には良いお年をお迎えの事と存じます。昨年は「還暦」を迎えるのを機に積極性を心掛けたつもりでおりましたが、至りませんでした。心機一転してこれまで以上に事務所の開発活動のお手伝いを通して「心づかい」を勉強させて頂き「少しでも他人の幸せを祈れるよう」精進したいと思います。本年もよろしくお祈りいたします。

副代表世話人 藤本元祥

昨年4月、広報委員の役割から総務委員長に任命されました。平成11年2月に御所事務所が誕生して長年続けてきた事務所広報誌「やすらぎ」の作成と発行に終止符。新たな役割が始まりました。

「総務委員」の役割とは、何か？あれやこれやとしている間に1年が過ぎようとしています。今年、『気づき』のある自分になり、重要な役割を果たしていきます。

皆様方にとって、たくさんの幸せがある1年でありますように...本年もどうぞよろしくお願いいたします。丑年。

総務委員長 南 貞好

幸いにして広報紙「やすらぎ」は3人回り持ちで編集できるようになった。あとは、手抜きをせず、自己満足に陥らず、皆さんの意見を広く聞くことである。更に、広報のなすべき事を再度考え

てみた。内外の情報取材と発信。出来ていない。特に外部への広報活動が出来ていない。考えます。

広報委員長 米田徳七郎

会計委員をさせていただいて数年がたちました。昨年会計処理に若干の変更がございましたので作業が増えましたがなんとか慣れて今のところ無事、勤めさせていただいております事、皆様のご協力のおかげと会計委員会一同、有難く感謝いたしております。皆様のお心のこもった、研究費や事務所協力費、出費項目などを毎月集計させていただきますと会員の皆様のお心の有難さを強く感じます。間違いの無い様、又、有意義にご使用いただきますように、引き続き迅速、正確、公正をモットーとして委員会一同協力してまいりたいと存じます。本年も皆様のご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

会計委員長 山下幸則

昨年は研修委員を仰せつかりました。初めての役割で戸惑っていますが、当番者が少ないので振り分けるのに大変苦労した1年でした。私自身、忙しい中でモラロジー活動をこなしているという様な感じですが、もう一度何のためにモラロジーを勉強しているかを考え直さなければならぬと反省しています。

今年は昨年の経験を生かし、研修担当として会員の皆さんが勉強しやすい環境づくりを企画していきたいと思っております。また、2月には中日本生涯学習センターへ集団受講の企画もしておりますので多くの方をお誘い合わせでご参加くださいますようお願いいたします。

研修委員長 富士俊隆

昨年は敬老キャンペーン以外に女性クラブ青年クラブの協力を得まして、事務所から吉祥草寺までの道路と水路のゴミ拾いを行いました。

捨てる人があるから、綺麗にしようという心が生まれる。腹立たしく思わないで素直に綺麗になることに喜びを感じられる1日をもう少し増やしたいと思っております。

社会貢献委員長 上田均

女性クラブのリーダーをお受けし、引っ張る立場にありながら実は随分皆様の足を引っ張っておりました。気がつけば無我夢中の一年が過ぎ（特に一昨年は女性クラブ全国大会という大きな行事に遭遇致しました影響も少しはあったと思いますが・・・）今年こそはあまり迷惑をかけず前向きにとの思いで歩んだつもりだったので、昨年も又皆様方に支えられ助けられの一年だったように振り返ります。一つ一つの行事を執り行うことに精一杯で只只進んで参りました、何の余裕も感じられず・・・。

奈良県協議会女性クラブの会議に初めて細川さんに同行させて貰った時は、蚊の鳴くような声で自己紹介させてもらった様に記憶しています。最初は2ヶ月毎のこの会がとても苦痛でしたが、回を重ねる度にだんだん馴染ませて貰い他事務所の女性活動にも触れ、交流を持たせてもらい、御所以外の風に当たり一言では表現できませんが60代にして新しい体験を味わい学ばせて頂きました。60代70代の女性クラブです、若返りの為にどう駒を進めればよいのでしょうか、本当に毎年の課題です。我々がひとり一人一つずつ若返る訳には絶対に参りません、この事を考える時頭が痛く成ります。よい知恵を提供下さい。

女性クラブ長 山原百合子

2008年は「まずは親睦を深める」ということで、月1回のミーティングを行い、夏には家族を呼んでの焼肉パーティー、9月の生涯学習セミナーでは駐車場係・受付・司会を担当させていただきました、冬は忘年会とユニセフ募金を行いました。

2009 年度はお招きする講師のスケジュールもありますが、毎月行うミーティングの中でモラロジー学習をやっていこうと思っております。

また、事務所のご協力をいただき、御所青年クラブが主体となる催しも計画したいと思っております。

本年もご協力を宜しくお願い致します。

青年クラブ長 米田 豊高

昨年 9 月に発生したリーマンブラザーズの経営破綻を契機に世界的な金融不安が起りましたが、今年もより一層厳しい環境の中でそれぞれ商売をやっていかなければなりません。私たちビジネスクラブとして会員企業様に少しでもお役に立てていただけるような例会を企画していきたいと思っております。そして、この厳しい経済環境を乗り越って行きたいと思っております。

ビジネスクラブ長 富士俊隆

新年を迎え、今年は丑年の年男になりました。

今年は格言にあります、「道徳は犠牲なり、相互的にはあらず」。道徳は、本来、犠牲的なものであり、感謝や返礼を期待しないものです、と教わっている事を心に、ひたすら皆様方の幸せを祈って精進させていただくよう努力いたします。よろしく御指導お願い申し上げます。

地区委員長 川崎 徹

人権学習会

12月4日、本年度の人権学習会が事務所で開催され、15人が参加した。

講師は御所市教育委員会人権教育課指導主事浦一志氏。昨年はギターの弾き語りで、懐かしい歌や反戦歌、差別を無くす歌などを披露され、皆さんの関心を集めた。この度は、差別をなくし、人間尊重の心を話された。

今年是世界人権宣言が国連で発布され、60年



にあたる。モラロジーの「誓い」はこの世界人権宣言の主旨にも添っていると言える。しかし、未だに地球上ではアフガンをはじめ各地で紛争が絶えず、差別も依然として存在する。嘆かわしい状態。

それでは差別はどこに？それには、「差別の現実に学ぶ」ことが大事。部落差別は厳然としてある。住宅購入のために部落の位置を教えて欲しいとか、結婚差別の存在（大阪府の意識調査 2005 年で 57%）がある。

「私たちの地元が、部落開放発祥の地、水平社運動の地、人権のふるさと。なぜ、御所市なのか、柏原の地なのか疑問に思いませんか？また、被差別部落イコール貧しい。本当にそうなのか？」

柏原の西光寺（徳川吉宗の時代の建立）は 7 間四方の本堂で檜作り。38 軒の檀家で建てられたものだが、現在の価格にすれば 6 億円。1 軒あたり 1500 万円の拠出になる。草場権（興行権）を持っていた、穢れを祓い清める能力を持っていた、牛を解体する業務を司る、などがその豊かさの理由と考えられる。

また、果たして強制的に川と山のわずかの湿地のような所に住まわされたのか疑問。牛などの処理のために便利な地で、自ら選んだのでは。

穢れを祓い清める能力、超能力が、時代と共に恐れられ、疎まれ、嫌われて差別されるようにな

っていったのではないかと思われる。

差別は劣等感を優越感に変える手段である。自分自身に価値を認めていれば、差別をしない。御所市内にも 200 人の外国人が住んでいる。自分の職業以外の人と交わる。協働する。思ったこと、考えた事を自分の中に閉じ込めなくて、話し合っでゆく事が輪を広げ、差別をなくしてゆく唯一の近道。水平社博物館も見てください、と締めくくられた。

私たちモラロジアンは、世の風評や報道、事象を簡単に鵜呑みにするのではなく、真実を探求する姿勢を身に付け、もっと真剣に人権学習に取り組み、差別を無くす努力を続けなければならないと認識しました。

米田徳七郎

バランスの取れた食生活を

11月25日(火)女性クラブはいきいきライフセンターに於いて料理教室を開催しました。参加者は18名。御所市食生活改善推進員連絡協議会前会長赤塚友子様のご指導のもと、現会長南清子様他2名の方のお手伝いを得て開かれました。



最初、赤塚様より“食”は大切なもの安全、安心そしてバランスのとれた食事が大事です。家庭のぬくもりのある食事を作ることにより子供若年層の乱れた食生活を改善して精神の安定した社会を私達主婦が中心になって作っていきまし

ようと話していただきました。

「みんなが楽しめるオードブル料理」をテーマにお願いして5品目のメニューを考えていただきました。

- ① 人参ピラフ
- ② ブロッコリーとチーズのナッツサラダ
- ③ ミートローフ(パウンド型)
- ④ ミルファンティ(スープ)
- ⑤ プラム(プルーン)のくるみ包み

早速献立表にそって調理に入りました。エプロンに三角巾、主婦している者ばかりなので手早く取り組み早く出来上がり楽しく試食しました。

感想は?「かんたんでおいしかった!!」でした。

ヤングミセスをお誘いする目的で始めた料理教室でしたが、ヤングミセスとは言い難い参加者がほとんどでした。来年度はしっかりお誘いして、若い方の参加者が多く得られるよう努力していこうと話しました。

食推協の皆様お世話になり有難うございました。

女性クラブ 富士秀子

運営委員会報告

12月19日午後8時より、12月度の運営委員会が開催され12人が出席。吉田代表世話人が「平成20年最後の運営委員会です。来年に向かって新たな気持ちで頑張っていきます」と挨拶しました。

報告事項

1. 地方責任者研修会が12月7日大阪講堂で開催され、代表世話人が参加。『平成21年度モラロジー教育活動』を中心とした研修会で、世話人制度の充実と6月までに維持員研修会の開催を促されました。
2. 「新年研究会」を1月10日午後5:30から事務所で開催します。現在22名の参加申し込みです。最終締め切りが25日(木)となっていますので多数お申し込み下さい。
3. 女性クラブでは、1月下旬に新年のつどいを

予定しています。内容は講演会、講師は、現在未定です。

4. 青年クラブは12月9日(火)9名参加で忘年会と親睦会を開催しました。また、12月21日(日)10:30から橿原神宮前駅西出口とその周辺でユニセフ募金を行います。平成21年から奈良県青年クラブ(13クラブ)で2ヶ月に1回催しを開催予定です。事務所の協力をお願いします。

審議事項

1. 事務所トイレのリフォームについて、村田良彦さんより本格的な改造案2案が出されましたが、もっとも簡単な、和式便所1ヶ所を洋式に改造することになりました。できれば1月10日の新年研究会に使用できるように、山原設備工業さんと相談する。

均とマサヨの独逸見聞録 その8

滞在中ハンブルグからミュンヘンへDバーン(ドイツの国鉄)の寝台特急で旅行しました。

同じ列車の3段ベッドで以前は全く眠れなかったからと今回は写真のシートに乗車。



荷物を積み込み列車観察することに。なんと最後尾数両にマイカーが積み込まれます。ベンツや高級車は列車幅ギリギリだ。1段目が満車になると2階部分に積まれる、車の運転手は手動タラップで降り客車に移動する。



日本では当たり前のようにフェリーで車と一緒に旅行ですがドイツは電車と一緒に旅行です。

これから9時間ミュンヘンには夜明けに到着です。ビールに美味しいソーセージが待ってま〜す。

2009年度歩こう会上半期計画

1月25日(日)

みむねやま
三峰山(1,295m) 樹氷見物

午前7時事務所集合

2月11日(祝日)

厳冬期大峰山(1,719m) 登山

三光丸行事に参加

午前6時30分三光丸会社集合

3月1日(日)

くろそやま
倶留尊山(1,038m) ハイキング

午前7時事務所集合

3月29日(日)

ぬかいだけ 額井岳(816m) ~ かいぼさん 戒場山(738m)

午前8時事務所集合

4月26日(日)

山辺の道北部ハイキング

午前7時事務所集合

5月23日(土)~24日(日)

いしづちやま
石鎚山(1,982m)、横峰寺他遍路歩き

午前4時事務所集合

6月28日(日)

だいふけんだけ
大普賢岳(1780m) 柏木へ下山

午前5時事務所集合

担当 杉村 洋 0745-62-3958

上田雅代 0745-62-1905

会員の皆様のご参加をお待ちしています。尚、皆様のお友達で「歩くことが大好き」という方がおられましたら担当までご連絡下さい。一緒に「歩き、おしゃべり」を楽しみましょう。

編集後記

新年おめでとうございます

年末から年明け3ヶ日はお友達と「めでたい、めでたい」と飲み明かしました。

「一体何がめでたい?」「お酒が飲めること」「うん。めでたい」

そんなことで今年も一年よろしくお願いします。